

第2回

竹早公園・小石川図書館一体的整備

# みんなを考えるミーティング

2024年12月14日（土）14時～16時30分

@区民センター3A会議室

文京区

# 本日は論点ごとに説明・質疑を行います

- 論点は、大きく分けて4つあります。
- 論点ごとに、担当者から説明（15分程度）を行い、質疑（15分程度）を行います。
- ご質問は、お一人1つ程度にご協力ください。  
他の方の質問がすべて終わりましたら改めて挙手してご質問ください。
- 本日、各論点での質疑が終わらない場合は、第3回ミーティング（3月開催予定）において改めて行います。

## 本日のスケジュール（目安）

[説明者]

14:00	あいさつ・本日の流れ等	(10分)	
14:10	論点① 公園について	(30分)	みどり公園課長
14:40	論点② 図書館について	(30分)	真砂中央図書館長
15:10	休憩	(5分)	
15:15	論点③ テニスコートについて	(30分)	スポーツ振興課長
15:45	論点④ 計画全般について	(30分)	真砂中央図書館長
16:15	その他質疑	(15分)	
16:30	閉会		

# 論点

1

## 公園

	論点テーマ	主な意見
1	公園の機能	子どものための公園／様々な年代が利用できる公園／子育て世代が利用しやすい公園／付近の公園との遊具の差別化や機能の分担／バリアフリーに配慮／防災機能
2	子どもの遊び場・遊具	遊具スペース・遊び場を拡充／年齢ごとの遊具(乳幼児・幼児・小学生・健康遊具)／ブランコ・鉄棒・シーソー・アスレチック遊具が欲しい／石山滑り台を保存・撤去
3	ボール遊び・球技場	球技場を残してほしい／球技場を広くしてほしい／年齢や球技種別による球技場内のエリア分け／様々な球技(壁打ち・野球・サッカー・フットサル・バスケット)
4	広場	子どもが走り回れるスペース／世代や機能を考慮したエリア分け／芝生・人工芝の広場が欲しい
5	公園樹木・自然	木を切らないでほしい／木陰が欲しい／四季を感じられる樹木／みどりを増やしてほしい／
6	屋上公園、屋上緑化	屋上で読書・休憩ができるとよい／スポーツ・子どもが遊べるとよい／緑化してほしい／維持管理コストがかかるので不要
7	防災機能	災害時の拠点・避難できる場所が欲しい／災害用トイレ・かまどベンチが欲しい
8	防犯対策	防犯カメラを設置してほしい／建物出入口の見通しを確保／明るく人の目が入る公園

主な意見

- ✓ 子どものための公園にしてほしい
- ✓ 様々な年代が利用できる公園にしてほしい
- ✓ 子育て世代が利用しやすい公園にしてほしい
- ✓ 付近の公園との遊具の差別化や機能の分担をしてほしい
- ✓ バリアフリーに配慮してほしい
- ✓ 防災機能を確保してほしい

検討のポイント

- ◆ 公園に欲しい機能は、ワークショップ等で検討する
- ◆ 公園、図書館及びテニスコートについて必要な機能や規模を整理する

- ✓ 遊具スペース・遊び場を拡充してほしい
- ✓ 年齢ごとの遊具(乳幼児・幼児・小学生・健康遊具)が欲しい
- ✓ ブランコ・鉄棒・シーソー・アスレチック遊具が欲しい
- ✓ 石山滑り台を保存してほしい・撤去してほしい

- ◆ どのような遊具(対象年齢、機能)が欲しいかや、遊具エリアの大きさ等は、ワークショップ等で検討する
- ◆ 具体的な遊具の種類、規模は設計の段階で検討する
- ◆ 遊具の安全基準(安全領域等)を満たす必要がある

- ✓ 球技場を残してほしい
- ✓ 球技場を広くしてほしい
- ✓ 年齢や球技種別による球技場内のエリア分けした方が安全
- ✓ 様々な球技(壁打ち・野球・サッカー・フットサル・バスケット)ができるように

- ◆ 球技エリアの大きさ、球技の種類、使い方のルール、運用方法等は、ワークショップ等で検討する
- ◆ 運動施設は、公園面積の50%以下(最大で4,096.63㎡)

※ テニスコートの面数、多目的利用については、「論点3テニスコート」で説明します。

主な意見

- ✓ 子どもが走り回れるスペースが欲しい
- ✓ 世代や機能を考慮したエリア分けをしてほしい(幼児と小学生がぶつかる、憩いのスペースと広場は分けてほしい)
- ✓ 芝生・人工芝の広場が欲しい
- ✓ 休憩できる憩いの場が欲しい

検討のポイント

- ◆ 広場に関する以下の内容について、ワークショップ等で検討する
  - 広場の活用方法や大きさ
  - 憩いの場所とのエリア分け、園路の位置
  - 舗装の種類(土系、ブロック、アスファルト、ゴムチップ、芝生等)

## 主な意見

- ✓ 木を切らないでほしい  
(子どもがふれあう、温暖化対策、ヒートアイランド対策、生態系に配慮、景観)
- ✓ 夏の暑さ対策として、木陰が欲しい
- ✓ 四季を感じられる樹木としてほしい
- ✓ みどりを増やしてほしい

## 検討のポイント

- ◆ 建物の位置や広場等の大きさ、地盤の高さの検討にあわせて、樹木の配置等をワークショップ等で検討する
- ◆ 樹木医による樹木診断を行い、健全度等を把握する
- ◆ 緑化の基準を満たす緑の量を確保する

- ✓ 屋上で読書・休憩ができるとよい
- ✓ 屋上で子供が遊べるとよい、スポーツができるとよい
- ✓ 屋上緑化をしてほしい
- ✓ 維持管理コストがかかるので屋上に公園や緑化は不要

- ◆ 屋上に欲しい機能、運用方法等については、ワークショップ等で検討する

## 論点

### 1-7 防災機能

#### 主な意見

- ✓ 災害時の拠点・避難できる場所が欲しい
- ✓ 災害用トイレ・かまどベンチが欲しい

## 論点

### 1-8 防犯対策

#### 主な意見

- ✓ 防犯カメラを設置してほしい
- ✓ 明るく人の目が入る公園にしてほしい

#### 検討のポイント

- ◆ 公園に欲しい防災機能は、ワークショップ等で検討する
- ◆ 公園全体の見通しに配慮した配置等についてワークショップ等で検討する
- ◆ 防犯カメラを設置する

現況敷地図



公園の概要

	概要
建設年	昭和28(1953)年9月
敷地面積	7,524.99㎡
建築面積	20.99㎡ (便所)

	論点テーマ	主な意見
1	図書館の機能全般	図書館機能を充実させて／図書館をメインに考えて／居心地の良さ／オープンな／公園の自然を眺めることのできる／世代を超えた交流
2	図書館の規模・高さ	もっと大きく・拡充してほしい／建ぺい率12%以上の建物を／1階の床面積を広く／建物を3階・4階建にしてほしい
3	蔵書資料	蔵書数減るのは反対／十分な収蔵量を確保／レコード資料の充実／CD・レコードは減らして／マンガ、ゲーム、サブカルチャー、絵本の充実
4	資料の開架・閉架・排架	開架数(閉架率)を減らさないようにして／棚を眺めながら探したい／子どもが本を選ぶ体験／本を探しやすくしてほしい
5	閲覧・学習スペース	閲覧スペース、学習席を増やして(電源席、窓際に閲覧席、壁際に閲覧席)／大人も勉強／ゆっくり本を読む場所／会話のできる環境と静かな環境分け
6	図書館内のレイアウト・採光・環境(静か・会話)	図書館機能の分断は使いにくい／図書館エリアはテニスコートと分けて／利用者ニーズにあったスペースづくり／読書は陽の当たる所でいたい
7	図書館の設備・サービス	児童コーナー設備・中高生コーナー・ホール・会議室を充実してほしい／行事を充実／利用者主体のイベントを実施／ボランティア活動場所確保
8	図書館のバリアフリー・ユニバーサルデザイン	エレベーターの設置／車イスや足の不自由な方、ベビーカーでも利用しやすい／誰もが利用しやすい図書館にしてほしい

- 図書館機能の充実
  - ✓ 図書館機能を充実させてほしい(広く、ゆったり、蔵書多く)
  - ✓ 図書館をメインに考えてほしい
  - ✓ 子どもたちの未来を考えた図書館、将来的に柔軟に役割を変えられる
- 特色のある図書館、居心地の良い図書館
  - ✓ 居心地の良さがほしい、親子が落ち着いて利用できる、子どもが利用しやすい
  - ✓ オープンな設計(図書館利用者が公園からも見える)、開放的、明るい
  - ✓ 森にたたずむ上質な、公園の自然を眺めることのできる、公園利用の合間に気軽に立ち寄れる、敷居の低いウェルカムな、世代を超えた交流のできる、涼み処

- ◆ 導入する図書館機能の検討
  - 中間のまとめ(2,800㎡)の規模を再検討
- ◆ 図書館のコンセプトの検討
  - キーワード(開放的、ゆったり、公園を眺め、気軽 など)

- 図書館の広さ・建築できる面積
  - ✓ 図書館を拡充してほしい(屋上の一部に建物、地下を活用)
  - ✓ 1Fの床面積を広くしてほしい
  - ✓ 建ぺい率12%以上の建物を建ててほしい
  - ✓ 広場側(敷地南側)に図書館をつくるともっと広がるのでは
- 図書館の高さ
  - ✓ 高さを3階建、4階建にしてほしい、なぜ4階建てを2階建てにするのか

- ◆ 以下の考えを基に、可能性(手法)について検討
  - 図書館の床面積を拡充すること
  - 図書館の1階の床面積をできるだけ広く確保すること

- 蔵書能力の強化
  - ✓ 蔵書数減るのは反対、十分な収蔵量(キャパシティ)を確保してほしい
- 蔵書資料
  - ✓ ワンフロア全体を音楽フロア、レコード存続、レコード資料の充実は小石川の魅力  
⇔ CD・レコードは減らしていい、レコード不要
  - ✓ マンガ、ゲーム、サブカルチャー、赤ちゃん向け絵本の充実
  - ✓ ロシアや南米や中国など、普段知らない国の作家

- ◆ 蔵書能力
  - 必要な蔵書能力の検討
- ◆ 蔵書資料
  - 所蔵する資料の検討

- 開架資料数(率)を維持
  - ✓ 開架率を下げないようにしてほしい、開架数を減らすことに反対
  - ✓ 棚を眺めながら探したい
  - ✓ 子どもが本を選ぶ体験、本に偶然出会う機会を保ってほしい
- 分かりやすい図書の排架(並び方)
  - ✓ 絵本を探しやすくしてほしい
  - ✓ 色々な部門の本を同じ階にまとめてほしい

- ◆ 開架資料数
  - 本に出会う機会が損なわれないこと
- ◆ 図書の排架(並び方)のルール
  - 資料を探しやすいフロア配置
  - 排架のルール(日本十進分類法・テーマ別排架(例:豊橋市まちなか図書館) など)

- 閲覧・学習スペースの充実
  - ✓ 閲覧スペース、学習席を増やして、電源席、窓際に閲覧席、壁際に閲覧席
  - ✓ グループ学習ができるようにして(⇔グループ学習室は必要ですか)
  - ✓ 小中学生だけでなく、大人も勉強する
  - ✓ 館内のいろいろなところにソファ、腰掛け、丸テーブルなど
- 環境
  - ✓ 静かにゆっくり本を読む場所、集中して読書や学習を行うスペース、パーテーション設置
  - ✓ ゆっくりと親子で過ごす場所
  - ✓ 会話のできる環境と静かな環境と利用したい方の属性で分ける

- ◆ 閲覧、学習スペースの規模・設備
  - 閲覧席・学習席の数、座席設備(電源、キャレル)、配置場所
- ◆ ゾーン分け
  - 静かに本を読む利用者、学習する利用者、親子利用者など、それぞれが過ごせる場所

- 図書館機能の集約、空間の分け
  - ✓ 図書館機能の分断は使いにくい、図書館エリアはテニスコート管理室と分けてほしい
  - ✓ 親子、学生、働く人、高齢者、それぞれの利用者のニーズにあったスペースづくり
- 採光を確保
  - ✓ 読書は陽の当たる所をしたい(開架書庫・閲覧席は地上、閉架書庫は地下)
- 利用者に使いやすい入口(公園からの入口)
  - ✓ 公園と図書館の接続をスムーズにしてほしい(高齢者、児童ゾーン)

- ◆ 利用しやすい図書館機能のレイアウト
  - 一般書・児童書・閲覧スペース・学習スペースの配置場所(静と動エリアの区分け)
- ◆ 公園レベルフロアに配置する機能
  - 例:児童書コーナー、一般書コーナー、ホール、情報コーナー、交流コーナー など

- 設備の充実
  - ✓ 自動貸出機、広いトイレ(ウォシュレット、自動水栓など)
  - ✓ 児童コーナー設備(ねころびスペース充実、子ども用トイレ、おむつ替え・授乳スペース)
  - ✓ 中高生コーナー、ホール・会議室(公園ひろばへ開放、今のビンテージ感、発表会場)
- サービスの充実
  - ✓ コンシェルジュ(よろず相談)、もっと行事(映画会、講演会、読み聞かせ)、周辺施設との連携(書店、大学図書館など)
- 利用者の運営への参画
  - ✓ 利用者主体のイベント(読書会、ビブリオバトルの会など)を積極的に行う
  - ✓ ボランティア(布の絵本制作)の活動場所を確保してほしい

- ◆ 導入する設備の充実
  - 子育て支援関連設備の充実、ホール機能の整備コンセプト・規模・配置場所
- ◆ 図書館の運営に区民が参加する仕組み
  - 行事・イベントの企画、ボランティア(布の絵本、本の補修など)

- バリアフリー
  - ✓ エレベーターの設置、車イスや足の不自由な方、ベビーカーでも利用しやすい
- ユニバーサルデザイン
  - ✓ 「手話言語条例」、「障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通の促進に関する条例」の施行に合わせて誰もが利用しやすい図書館にしてほしい

- ◆ エレベーターの設置、ベビーカー・車椅子の利用者への配慮
  - 高齢者、子育て中の方、障害のある方など、あらゆる人にとって使いやすい施設
- ◆ 聴覚や視覚に障害がある方、外国籍の方への配慮
  - 図書館サービス(手話通訳、文字通訳、筆談、字幕 など)
  - 導入する機器・設備(拡大読書器、透明ディスプレイ など)
  - サイン計画(誘導サイン、ピクトグラム など)

現況敷地図



図書館の概要

	概 要
開 設・ 建設年	昭和40(1965)年12月 建築 昭和41(1966)年4月 開館 平成11(1999)年度 耐震補強等 工事 平成30(2018)年度 空調設備・ 防水等改修
敷地面積	668.27㎡
建築面積	416.64㎡
床面積	1,993.50㎡
構 造	鉄筋コンクリート造 地上4階地下1階建

建ぺい率

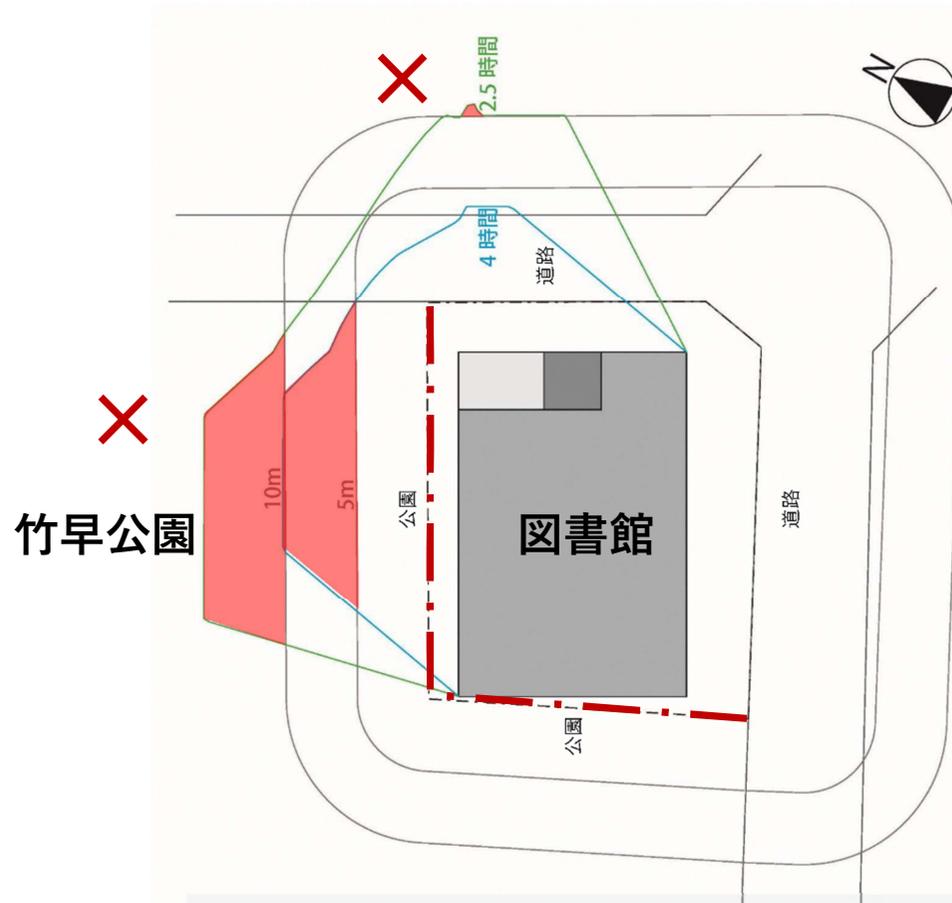
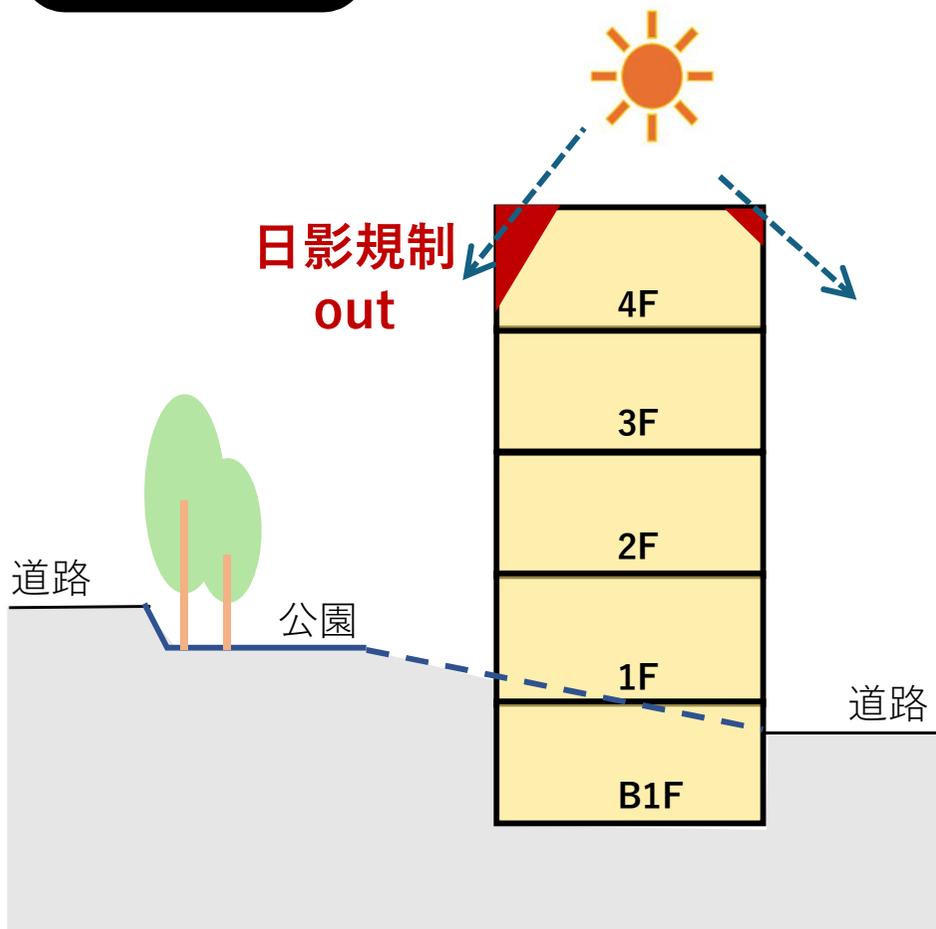


建築基準法により図書館敷地だけだと建ぺい率80%以下となり、ワンフロアの最大の建築面積は以下のとおり  
 →  $668\text{m}^2 \times 80\% = 534\text{m}^2$   
 [延床面積:  $668\text{m}^2 \times 300\% = 2,004\text{m}^2$ ]



都市公園法により建ぺい率12%以下(公園建築物2%+教養施設10%)となり、最大の建築面積は以下のとおり  
 →  $8,193\text{m}^2 \times 12\% = 983\text{m}^2$   
 [延床面積:  $8,193\text{m}^2 \times 300\% = 24,579\text{m}^2$ ]

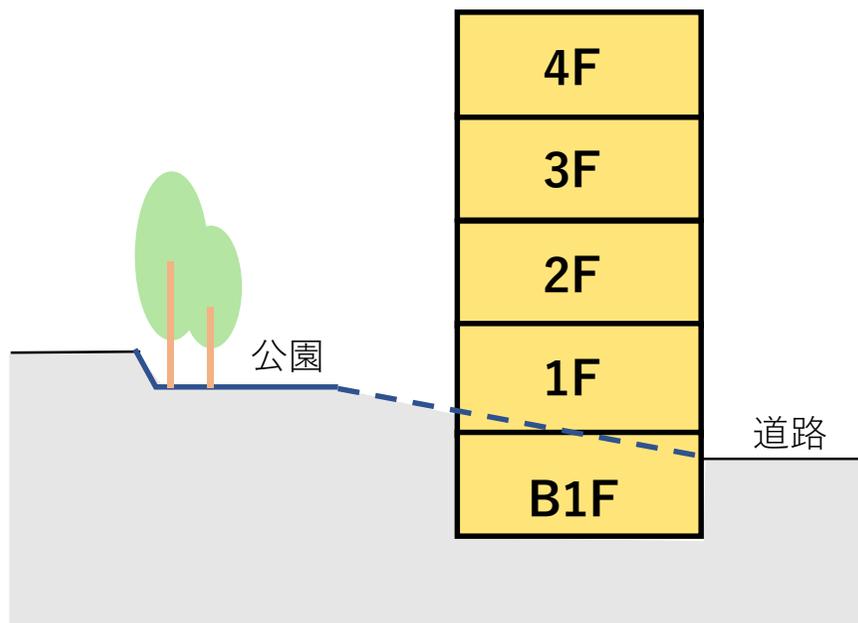
日影規制



現状の図書館は一部(赤色部分)が規制を超えている。(既存不適格建築物)

# ちなみに…

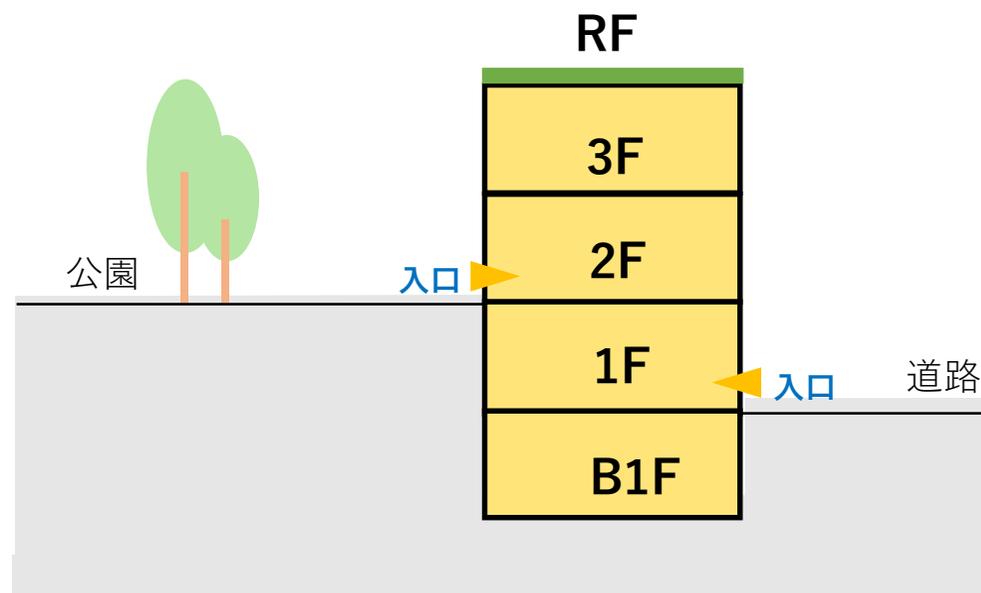
## 現状



- 道路面から4階建て
- 建築面積(417㎡)

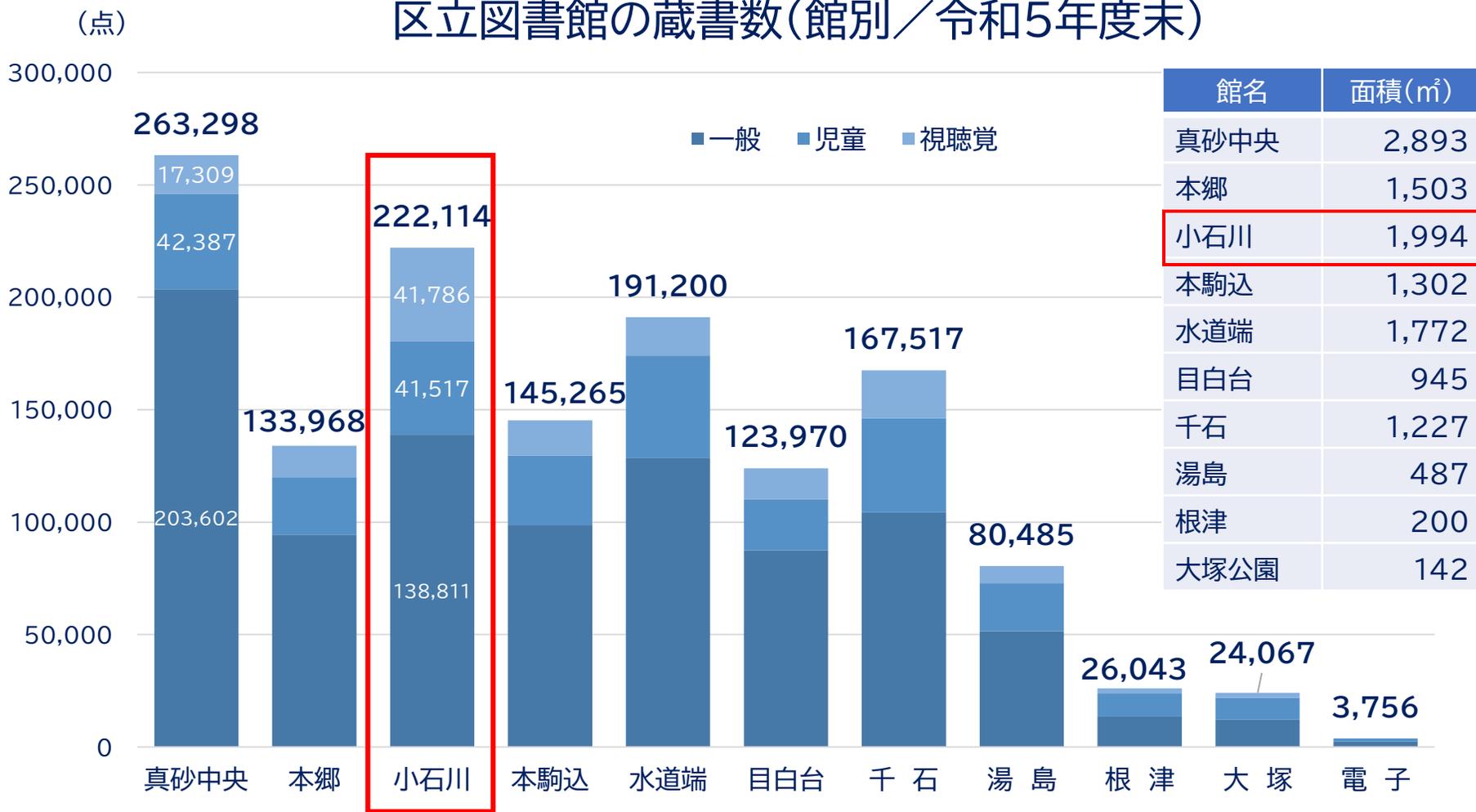
## 「中間のまとめ」案

※ 階数の数え方は現状に揃えてます

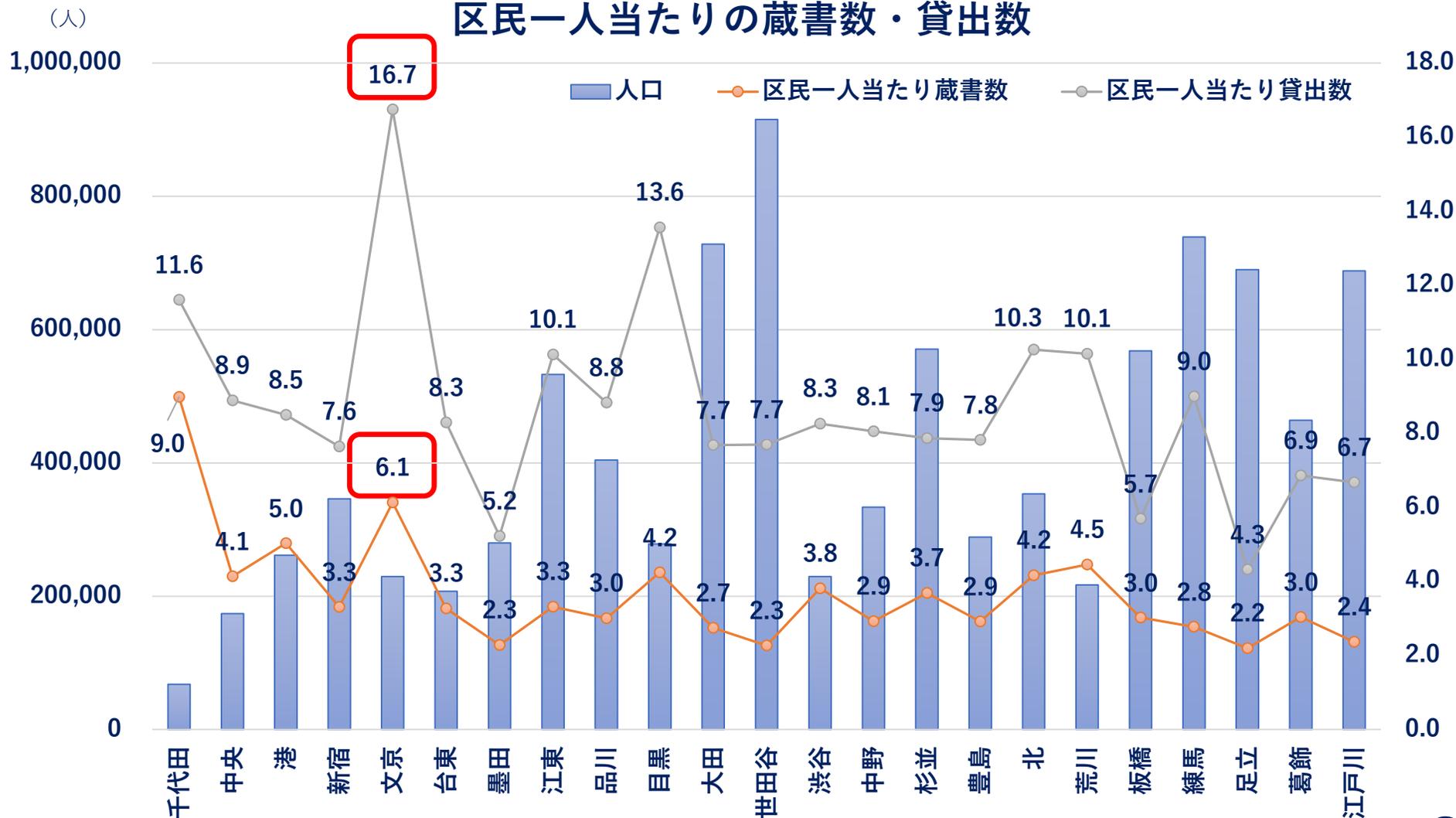


- 道路面から3階建て
- 建築面積(950㎡)

区立図書館の蔵書数(館別/令和5年度末)



区民一人当たりの蔵書数・貸出数



※「特別区の統計2023年(令和5年)版」より作成

# 論点

## 2-3 蔵書資料 [補足資料③]

### 小石川図書館の分野別所蔵資料(一般図書)

館名	資料数	割合	区全体
総記	4,679	3%	2%
哲学	5,234	4%	4%
歴史	7,719	6%	5%
社会科学	19,367	14%	13%
自然科学	6,622	5%	6%
技術	7,472	5%	7%
産業	3,103	2%	3%
芸術	17,807	13%	10%
言語	1,970	1%	1%
文学	19,373	14%	12%
日本の小説	10,351	7%	9%
文庫・新書	23,119	17%	18%
地域資料	2,165	2%	3%
参考図書	1,745	1%	1%
旅行ガイド	1,099	1%	1%
その他	210	0%	0%
雑誌	6,776	5%	5%
計	138,811	-	-

### 分担収集

館名	分野
真砂中央	歴史・伝記・政治・経済・産業・地域資料
本郷	近代日本文学
小石川	法律・教育・音楽書・日本文学
本駒込	自然科学・医学・民俗学・言語
水道端	地理紀行・社会学・工学・家政学・写真・児童文学・児童書
目白台	哲学・宗教・芸術
千石	総記・映画・演劇・スポーツ・外国文学

※令和6年3月31日時点

視聴覚資料の充実(令和6年3月31日時点)

- レコード … 19,641 点 (小石川図書館所蔵)
- CD … 127,563 点 (全館所蔵)
- DVD … 2,577 点 (真砂中央・小石川・千石図書館所蔵)
- ビデオ … 2,307 点 (千石図書館所蔵)
- カセット … 676 点 (真砂中央・小石川・水道端・千石図書館所蔵)

(参考)23区レコード所蔵状況

文京区	19,641点
中野区	2,387点
新宿区	1,903点
杉並区	1,245点
練馬区	945点
葛飾区	28点



小石川図書館の開架・閉架状況

	開架	閉架	合計
～受入10年	64,086 (29.4%)	16,677 (7.7%)	80,763 (37.1%)
～受入20年	47,291 (21.7%)	13,806 (6.3%)	61,097 (28.0%)
受入30年～	59,948 (27.5%)	16,108 (7.4%)	76,056 (34.9%)
合計	171,325	46,591	217,916
(割合)	(78.6%)	(21.4%)	(100%)

文京区図書館全体  
開架率72.8%

※令和6年11月16日時点

## 論点

## 2-5 閲覧・学習スペース [補足資料①]

館名	座席数※	うち電源席※2
真砂中央	112席	28席
本郷	39席	3席
小石川	68席	8席
本駒込	70席	8席
水道端	81席	11席
目白台	30席	4席
千石	15席	0席
湯島	15席	5席
根津	12席	0席
大塚公園	4席	0席

※1 机とセットになっている座席数(児童用含む)

※2 パソコン利用可能な電源設備のある席

### (参考)「中間のまとめ」では

➤ 一般書架スペース	68席程度
➤ 視聴覚資料スペース	5席程度
➤ 児童書架スペース	15席程度
➤ 閲覧・学習席	65席程度
➤ グループ学習室	20席程度
合 計	173席程度

### この他に

- 新聞・雑誌・ブラウジングスペース 12人程度
- 読み聞かせスペース 15人程度

# 論点

## 2-7 図書館の設備・サービス [補足資料①]

令和8年1月～導入予定

### セルフ機導入のイメージ



**セルフ予約受取コーナー**  
予約した資料を利用者自身が棚から取り出します



**蔵書管理用ハンディ機器**  
蔵書点検作業のほか、日常業務理のなかで不明資料、誤排架資料の探索などに使用します。



**セルフ貸出機**  
利用者自身で貸出処理を行います



**セルフ返却機**  
一時返却処理を行い、貸出冊数上限のリセットを行います



**セキュリティゲート**  
退館時、貸出処理をしていない資料が通過すると音と光でお知らせ、また入退館人数をカウントします。

# 論点

## 2-7 図書館の設備・サービス [補足資料②]

### 各館のホール等一覧

館名	座席数
真砂中央	80席
本郷	—
小石川	96席
本駒込	80席
水道端	60席
目白台	—
千石	—
湯島	—
根津	—
大塚公園	—

※ ホールのない図書館(室)は、併設施設を使用

### 小石川図書館の行事回数

行事内容	回数
映画会	3回
講演会等	14回
コンサート等	6回
子ども会等	11回
子ども映画会	2回
おはなし会等	49回
はじめのいっぽ等	24回
としょかんとなかよし	36回

※ 令和5年度実績



小石川図書館ホール



おはなしの部屋

	論点テーマ	主な意見
1	テニスコートの規模・面数	廃止・縮小／多い・大きい(利用者が限定)／面積あたりの利用者少ない／テニスだけの公園にしないで／テニスコートありきではない／公園の半分を占有／他区比較でも多い／維持(5面必要)／拡大(5面以上)
2	テニスコートの設備	隣コートとの境界ネット／コート内に水道設備(手洗い・うがい)
3	テニスコートの利用状況	区外利用者多い／不正利用がある／特定利用者限定／テニス人口の減少／竹早テニス倶楽部問題を明らかに
4	テニスコートの運用、管理運営	朝の時間帯が利用できるとよい／区民以外も利用できるようにして欲しい／うるさい
5	多目的な利用、他のスポーツ・遊び場との共用	多目的・多機能な利用／テニス以外で使えるもの／他のスポーツ・球技(ボール遊び・バスケ・フットサル・スケートボード)／一部を多面的利用／時間帯で開放／子どもに開放
6	テニスコートの配置	屋内・地下・屋外で全天候型／屋上の活用／コートの分割配置
7	クラブハウス	クラブハウス(不要／面積縮小／1階ではなく地下／複合施設外／図書館の中に入れるのか)／公園利用者も使える／利用者限定されるのにスペース多く使用するの反対

## 主な意見

- ✓ テニスコートは5面も必要なのか
- ✓ 縮小・廃止にして欲しい
- ✓ もっと多目的につかえるようにしたらどうか
- ✓ 5面を維持して欲しい

## 検討のポイント

- ◆ テニスコートの規模・面数は、ワークショップで検討する
- ◆ 必要な機能や規模を整理する

- ✓ 隣コートとの境界ネットをつけて欲しい
- ✓ テニスコート内に水道の設置を希望(手洗い・うがい)

- ◆ テニスコートの設備は、ワークショップで検討する

- 利用状況について
  - ✓ テニスコートの利用確認について、抜き打ちも行うなどして厳しく確認すべき
  - ✓ 区外利用者がかなり多いはず
- 特定の団体の利用について
  - ✓ 竹早テニス倶楽部が、長年、早朝や土日利用を優先的にしてきたこと等について説明して欲しい

- ✓ 午前6時から午前8時の枠が開放されると良い
- ✓ テニスコートを借りる人が区民であれば、区外の人でも参加・プレーできるようにしてほしい
- ✓ 朝も夜もうるさい
- ✓ テニスコート利用者のマナー(自転車、空き缶・ペットボトル)

- ◆ 音への配慮を検討する
- ◆ マナーへの対策を検討する

- ✓ 「様々な球技のニーズはあった」としながら、なぜテニスコートだけが中間のまとめで示されたのか
- ✓ テニス以外のスポーツを行うことができるエリアも含め、5面とすることが良いのでは
- ✓ テニス以外の球技ができるスペースの確保を希望する
- ✓ 子どもたちがボール遊びできる日を設けてほしい

- ◆ 多目的な利用、他のスポーツ・遊び場との共用は、ワークショップで検討する
- ◆ 他のスポーツ・競技について  
(例) バasketボール、スケートボード:ドリブルの音や走行音が大きいこと等課題として挙げられる

- ✓ テニスコートの屋内施設化または地下化はできないか
- ✓ テニスコートを1面屋上に造ってはどうか
- ✓ 屋内コートにして、従来のように決まった人だけが使うのではなく、誰もが天候に関係なく長い時間使えるようにする

- ◆ 配置は、ワークショップで検討する

- ✓ クラブハウスは地下にすべき。
- ✓ クラブハウスとは、どういうものをイメージしているのか。
- ✓ テニスコート利用者専用の更衣室、シャワールーム、ロッカーは不要。

- ◆ クラブハウスの配置や機能は、ワークショップで検討する

○コート の 現 状 : 面 数 … 5 面 (公 園 敷 地 の 42.6%)

配置 … 第 1 ~ 4 コート と 第 5 コート に 分 か れ て 配 置

○利 用 状 況 : 令 和 4 年 度 (延 47,158 人)、令 和 5 年 度 (延 50,374 人)  
令 和 6 年 度 (延 25,258 人 : 10 月 未 現 在)

実績詳細は  
別紙参照

○稼 働 率 : 令 和 6 年 10 月 (96.5%)、前 年 度 同 期 (97.3%)

#### 区の見解 経緯

##### ●令和4年8月

一体的整備検討会で整備のコンセプトを掲げ、テニスコート→「設備更新を行う」とした。

##### ●令和6年1月

一体的整備基本計画(中間のまとめ)を公表、テニスコート→「設備更新として現状維持の5面」とした。

##### ●中間のまとめ公表後

多くの意見等を受け、テニスコートの設備・規模等→「ワークショップ等で検討する」とした。

# 論点

## 3-1 テニスコートの規模・面数 [補足資料②]

### 竹早テニスコートの利用実績・稼働率

単位:延人数(人)・稼働率(%)

年月	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	延人数	稼働率										
4月	4,767	97.6	0	—	3,929	97.6	4,224	99.3	4,540	99.9	4,003	99.7
5月	5,211	97.9	0	—	2,574	97.5	4,898	99.9	4,556	99.9	3,942	99.9
6月	4,672	99.2	3,130	73.1	4,390	96.7	4,812	99.6	4,241	99.6	3,969	100.0
7月	4,388	95.1	3,813	95.4	4,284	92.4	4,547	99.2	4,622	96.9	3,428	93.4
8月	4,617	88.6	5,046	94.9	4,399	95.3	4,573	99.2	4,330	89.3	3,004	82.1
9月	4,862	95.3	4,562	99.9	4,242	94.9	4,274	98.5	4,408	98.6	3,459	96.2
10月	3,988	97.5	4,580	99.5	4,494	98.3	4,420	99.9	4,634	97.3	3,453	96.5
11月	4,837	98.1	5,339	99.3	5,261	99.6	4,804	99.8	4,929	99.8		
12月	4,380	97.8	4,633	99.6	4,374	99.7	2,800	99.6	4,576	99.9		
1月	3,942	97.8	3,645	98.7	2,511	97.6	1,771	96.1	4,196	94.9		
2月	4,822	95.2	3,951	96.1	2,576	98.9	2,307	93.4	2,085	98.0		
3月	3,817	89.5	3,730	98.7	3,416	98.8	3,728	96.4	3,257	95.6		
計	54,303	95.8	42,429	95.5	46,450	97.2	47,158	98.7	50,374	97.5	25,258	95.4

# 論点

## 3-1 テニスコートの規模・面数 [補足資料③]

23区のテニスコート ※国、都、民営テニスコートを除く

区名	面数	区面積 (km <sup>2</sup> )	人口 (人)	1面当り人口	区名	面数	区面積 (km <sup>2</sup> )	人口 (人)	1面当り人口
千代田	2	11.64	68,899	34,450	渋谷	12	15.11	231,827	19,319
中央	4	10.15	186,965	46,741	中野	10	15.59	341,725	34,173
港	10	20.34	268,197	26,820	杉並	16	34.02	577,741	36,109
新宿	7	18.23	353,511	50,502	豊島	12	13.01	295,107	24,592
<b>文京</b>	<b>9</b>	<b>11.31</b>	<b>235,399</b>	<b>26,155</b>	北	20	20.59	362,284	18,114
台東	7	10.08	215,954	30,851	荒川	17	10.2	222,337	13,079
墨田	14	13.75	287,669	20,548	板橋	23	32.17	579,128	25,179
江東	22	42.99	542,024	24,637	練馬	29	48.16	746,355	25,736
品川	13	22.72	412,773	31,752	足立	29	53.2	698,188	24,075
目黒	14	14.7	281,444	20,103	葛飾	36	34.84	470,280	13,063
大田	27	61.86	740,090	27,411	江戸川	29	49.86	694,171	23,937
世田谷	25	58.08	923,463	36,939	※ テニスコート面数…R6.8時点、人口…R6.11.1現在				

## 現状

## 【適正な利用に関する区の実施】

- 令和5年8月～：テニスコート予約者本人確認の厳格化(利用者カードと合わせて、本人確認書類の提示) → 利用者登録の転貸、使用権の譲渡等の防止
- 令和6年3月～：テニスコート出入口に特大掲示板の設置  
→ テニスコートの利用要件を始め、営利目的や区外者利用につながる募集に関する注意喚起
- 令和6年8月～：テニスコート利用者全員に対する本人確認の実施

## 【竹早テニス倶楽部の早朝利用等】

- 昭和34年に設立、当時の行政の依頼により「早起きテニス講習会」の運営主体として活動し、早朝利用についてはテニスコートや周辺の清掃活動を行った後、一般貸出が始まるまでの間、有料で利用してきた。
- 早朝利用等は、指定管理者制度導入以前から慣習で続いていたが、テニスの利用状況や公平な利用の観点から、令和6年3月に他の団体と同一の条件とし、早朝利用はなくなった。

テニスコート利用の転貸や譲渡の防止、営利目的利用、区外の方の利用等についてもチェック体制を強化している。また、公平な利用機会の提供に取り組んでいる。

## 現状

## ○テニスコートの利用時間

午前8時から午後9時まで

## ○文京区のテニスコート利用対象者

区民(在勤・在学を含む)のみ利用可

## ●【参考】コート利用に制限がある区(文京区以外)

- ・千代田区… 千代田区・新宿区民のみ利用可(千代田区と新宿区の共有施設のため)
- ・中央区 … 区民(在勤・在学を含む)のみ利用可
- ・港区 … 区民(在勤・在学を含む)のみ利用可
- ・荒川区 … 区民(在勤・在学を含む)のみ利用可
- ・練馬区 … 区民(在勤・在学を含む)のみ利用可

## 現状

## ○コートの種類・特徴

コートの種類： 5面全てが、オムニコート(砂入り人工芝)

▶オムニコート： 水捌けが良い、足腰への負担が軽い。雨が多い日本で広く普及している。

## ●【参考】その他 コートの種類

▶クレートコート(土のコート)

▶ハードコート(アスファルト等をゴムやアクリルで覆ったコート)

## ●【参考】他のスポーツとの兼用について

一部の自治体では、テニスコートと「フットサルコート」の兼用が見られる。

現状

○クラブハウスの現状

- ▶ 建設年:昭和63年(1988年)→ 37年が経過
- ▶ 建築面積:37.5㎡、延床面積:75.0㎡(地上2階建て)
- ▶ 施設内容:トイレ、更衣室、シャワー ※階段に手すりがなく、コートやハウスの入口に段差あり

区の見解 経緯

- 令和4年8月: 一体的整備検討会で整備のコンセプトを掲げ、「設備更新を行う」とした。
- 令和6年1月: 一体的整備基本計画(中間のまとめ)を公表、クラブハウス→「現状と同規模の専有面積を検討」とした。
- 中間のまとめ公表後: 多くの意見等を受け、「ワークショップ等で検討する」こととした。

▼クラブハウス 【外観】



▼【1階トイレ】



▼【2階シャワー・更衣室】



	論点テーマ	主な意見
1 ㊦	公園の充実 (テニス施設の規模を調整)	コートを減少・廃止して遊び場・広場・ボール遊び・多目的利用に／一部利用者よりも公共性の高いサービスを拡充／テニス以外のスポーツができない／公園に占めるテニス面積が大きい／5面維持で球技場ないのは不公平／だれでも使える公園に／5面維持して公園使いやすさも
1 ㊧	図書館の充実 (テニス施設の規模を調整)	特定の利用者よりも幅広い利用を優先／テニスコート重視図書館軽視／公平性から公共性の高い図書館にウェイトを／テニスよりも図書館利用者のほうが多い／図書館にテニスの音が聞こえてうるさい
1 ㊨	公園・図書館の充実 (テニス施設の規模を調整)	子どものための施設に／コートを減少・廃止して公園・図書館充実／特定利用よりも幅広い年代の利用・公共性の高い施設を中心／テニス拡充により公園・図書館に支障出さないで／近隣住民の利用度が高いのは公園と図書館／子どもの人口増加に対応できる施設
2	一体的整備	一体化について反対・賛成／複合施設の動線が煩雑になる／図書館とテニスとが交わる必要ない／テニスありきでない計画に／ゼロベースから見直し／5面維持やテニス優遇を見直すべき／問合せ先窓口を一本化
3	複合化、共有スペース、エリア分け、1階の活用方法	共有スペースが広い・利用者数で面積計算配分／静と動のエリアを分ける／複合施設の必要性あるのか／1階はテニスではなく図書館を拡充／テニス利用者が優遇されている／図書館のみで建替えすべき

	論点テーマ	主な意見
4	駐輪場・駐車場	拡充・増加してほしい／屋外にも駐輪場が欲しい／使いやすさ・防犯性・動線に配慮して／様々な自転車の種類に対応できるように／車寄せが狭い
5	飲食・休憩スペース	カフェが欲しい／飲食スペースの配置／飲食スペース・カフェ不要
6	省エネ・環境配慮	建物はZEB化／屋上に太陽光パネル／再生可能エネルギーを使用／LED照明
7	新たな機能	b-lab／児童館・育成室併設／楽器練習の防音室／保育園や高齢者施設、通所施設／全天候型プレイエリア、わんわん広場／シェアサイクルポート／学校施設建替用の多目的空間
8	土地の活用、建物の配置	高低差を生かして地下を活用／春日通り側に図書館を配置／一体的に活用できる方法を／公園を図書館用地に／テニスコートの地下を活用
9	立体都市公園制度	制度がわからない／制度を活用してほしい／北西部の高低差で立体都市公園制度を活用／地下空間を有効活用
10	複合施設の管理・運営	一体的に運営する問題点は何か／別々の機能なので別の管理でよい

	論点テーマ	主な意見
11	納得性の高い根拠データ	テニスの利用状況の妥当性がない／メリットに対するサンプル調査がない／利用者数を示して
12	分かりやすい資料の作成	文字が多い／ビジュアルで説明／現状と整備後と比較できるように／子どもでも分かりやすく
13	計画の表現、まとめ方	内容の整合性／文章量や具体性の差
14	区民参画・多様な意見の取り入れ	意見聴取してほしい／検討手法(小石川図書館及び竹早公園一体的整備検討会、意思決定過程、仕組み、話し合いの機会)
15	子どもの意見の取り入れ	子どもの意見を取り入れて／子どもの立場が反映されていない／検討に中学生・高校生を含める／様々な機会やツールを使って意見を求めて
16	計画の周知、透明性の確保	計画の周知が不足／夜間や土日に参加機会を／進行状況の透明性
17	全体スケジュール、予算	早く利用できるように進めて／想定スケジュール／予算の見込み
18	工事期間・工事中の対応	工事期間を短く／工事期間、利用できない期間の見込み／工事中の利用の対応

- テニスコート面数・規模の見直し・公園の充実
  - ✓ テニスコートは誰でも利用できない ⇔ 多目的に活用できる広場に
  - ✓ 一部の特定利用者のテニスコート ⇔ 公共性の高いサービスを充実、平等に使える施設
  - ✓ テニスコート数減少・廃止 ⇔ 子どもの遊び場、ボール遊び場、憩いの広場
  - ✓ テニスは利用者数少ない・人口減少 ⇔ 大勢の利益になる施設
  - ✓ 公園に占める割合大きい ⇔ 遊び場狭い
- テニスコートではなく公園の充実
  - ✓ テニス以外のスポーツができない、テニスだけでなく誰でも使える公園に
  - ✓ 子ども達が自由に使えることを優先して
  - ✓ テニスコートは5面維持なのにキャッチボール場がない
  - ✓ テニスだけでなく誰でも使える公園に

- テニスコート面数・規模の見直し・図書館の充実
  - ✓ 一部の特定利用者のテニスコート ⇔ 幅広い世代が利用する図書館を充実
  - ✓ 利用者数少ない・テニス人口減少 ⇔ 公平性から公共性の高い図書館を重視
  - ✓ テニスコートの日影 ⇔ 図書館の階層低い
  - ✓ テニスの音がうるさい ⇔ 図書館の静かさ確保
- テニスコートではなく図書館の充実
  - ✓ 特定利用のテニスよりも幅広い世代利用の図書館を優先してほしい
  - ✓ テニス関連施設よりも図書館の充実
  - ✓ テニスコートの優遇で図書館にしわ寄せ
  - ✓ アクセスのよい1階はテニス施設ではなく図書館

- テニスコート面数・規模の見直し・公園と図書館の充実
  - ✓ 一部の特定利用者のテニスコート ⇔ 子どものための施設、公共性の高い施設
  - ✓ 区民利用が少ない ⇔ 全ての区民が利用できる施設
  - ✓ 利用者数少ない・テニス人口減少 ⇔ 利用の多い公園や図書館を充実  
利用率より土地効率
  - ✓ テニスコート数減少・廃止 ⇔ 利用の多い公園や図書館を充実、ボール遊び、  
図書館拡充
  - ✓ 公園を占める割合が大きい ⇔ 区民の憩いの場優先
  - ✓ テニス中心だと家族連れには魅力がない

- 一体化、テニス関係施設の合築について
  - ✓ 現行施設の存続が前提で相乗効果の視点しかない、一体的利用の利点の具体性がない
  - ✓ 図書館とテニスを一緒にする必要があるか、テニス関連施設を図書館に合築できるか
  - ✓ テニスコート維持するかどうかゼロベースから検討
  - ✓ 公園全体に何がどれだけあるべきか考え直すべき
  - ✓ 図書館・公園敷地そのまま公園に図書館を建てられないか
- 複合施設的环境
  - ✓ 静と動の空間に疑問がある、図書館とテニスが変わるのは好ましくない
  - ✓ 施設の利用目的が希薄化、動線が煩雑になる

- ◆ 一体的整備の評価・検証
  - コンセプトやメリット・デメリットの検証
  - それぞれの施設目的に沿う環境の維持

- 建物の複合化
  - ✓ 飲食・休憩は図書館の利用目的に沿うのか、相反する機能を複合化するのか
  - ✓ 現在の図書館敷地内で建て替えてはどうか
- 1階の活用方法
  - ✓ 図書館の基本機能(窓口・新着図書の開架・雑誌・児童図書等)を利便性の高い1階に集約
  - ✓ テニス関連施設は1階ではなく別の階
- 共有スペース
  - ✓ 共有スペースが大きい
  - ✓ 図書館、テニスコートの利用者のエリアを分けることでお互いに理解しやすい

- ◆ 1階フロアに導入する機能の検討
  - 1階に配置する図書館機能
  - 公園機能の向上となる機能
- ◆ 利用者の導線を踏まえたエリア分けの検討

- 駐輪場の規模・台数
  - ✓ 駐輪場を拡充してほしい、駐輪台数の増加
  - ✓ 地下にまとめて置けるように
  - ✓ 公園の近くに駐輪場を設置してほしい、外にもあった方がいい
- 駐輪場の機能等
  - ✓ 様々な形状の自転車に対応(高齢者、子ども、親子への対応)、自動二輪の駐車場所
  - ✓ 車寄せが狭い

- ◆ 必要な駐輪場の台数
  - 利用実態や利用者見込による必要台数の検討
  - だれでも使いやすい駐輪場
- ◆ 駐輪場等の配置
  - 利用者の導線を踏まえた検討

- 飲食機能の確保
  - ✓ カフェが欲しい、飲食してくつろげるスペースが欲しい
  - ✓ 自販機レベルの設置でよい、施設利用目的を考えて
  - ✓ カフェスペースは不要、秩序の乱れや衛生面が心配
- 飲食施設の設置
  - ✓ 飲食は屋外のみ、地下にカフェスペース
  - ✓ 図書館に飲食施設は置けないのか

- ◆ 飲食機能の設置の要否
  - 飲食機能の要否(カフェ、キッチンカー、飲食スペース など)
  - 東京都文教地区建築条例の適否
- ◆ 飲食機能の運用ルール
  - 施設内における飲食許容エリア

- 省エネルギー設備の導入
  - ✓ 照明をLED化、UVカットガラス
- 再生可能エネルギーの導入
  - ✓ 図書館はZEB※化、環境に負担をかけないような建物
  - ✓ 屋上に太陽光パネル屋根を設置
  - ✓ 公園やテニスコートの照明は再生可能エネルギーを使用

※ Net Zero Energy Buildingの略称で「ゼブ」と呼ぶ。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物にすること。

- ◆ 施設整備における方針
  - 地球温暖化対策地域推進計画、公共施設等総合管理計画などを踏まえた検討
  - 屋上の活用(公園機能、太陽光パネル など)

● 屋内施設

- ✓ 児童館・育成室、子育て支援センター、保育園、高齢者施設、通所施設、全天候型プレイエリア、子どもが遊べる屋内スペース
- ✓ b-lab(中高生向け施設)のようなスペース、防音の楽器練習場所
- ✓ 情報発信、情報交換の場所

● 屋外施設

- ✓ わんわん広場、シェアサイクルポート場
- ✓ 24時間利用できる公衆トイレ

◆ 現行機能との調整

- 図書館機能等の充実を図った上で、余剰面積の活用について検討
- 導入する機能の要否(利用者の導線確保、地域におけるニーズ など)

- 図書館、建物の配置場所
  - ✓ 図書館の配置(春日通り側、第一中学校側、北側角地)
  - ✓ 坂を下らずに建物へアプローチ、春日通りから建物が見えるように
  - ✓ 公園用地を図書館用地にしてはどうか
- 土地、高低差の活用
  - ✓ 敷地の高低差を活用して半地下、テニスコートの地下を有効活用
  - ✓ 土地の有効活用に複合施設はよい

- ◆ 以下の考えを基に、可能性(手法)について検討
  - 図書館等の機能を確保できる配置計画・立体的活用
  - 公園の機能・規模や公園環境(樹木の良好な成育、地下水の涵養等)を低下させない計画

主な意見

- 制度について
  - ✓ 制度がむずかしい、よくわからない
- 制度の活用
  - ✓ 制度を活用して地下(屋上)の有効活用(テニスコート)
  - ✓ 現テニスコート部分(3,204㎡)を立体化して屋上部をテニスコート、地上部を全世代が使える場としてほしい
  - ✓ 地上2階(各950㎡)、地下1階(約1600㎡~1900㎡)の3層案を提案する

検討のポイント

- ◆ 制度活用の要否
  - 図書館等の充実に必要な機能(面積)を検討
- ◆ (制度を活用する場合)公園機能の向上
  - 緑地空間の確保、都市公園の機能・効用の向上、市街地環境や居住環境への影響

## 論点

### 4-10 複合施設の管理・運営

#### 主な意見

- 一体的な運営について
  - ✓ テニスコートと図書館の指定管理を同じにする問題点の想定はあるか
  - ✓ 別の機能の管理者を1つにする必要はないのではないか
  - ✓ 合理性や効率性を高める方向に考えてほしい
  - ✓ 3施設に対応できるのは区自身ではないか

## 論点

### 4-11 納得性の高い根拠データ

#### 主な意見

- 根拠の妥当性
  - ✓ アンケート件数に偏りがある、図書館はもっと利用者数が多い
  - ✓ 利用者ニーズや現機能や新たな機能に対するサンプル調査がない
  - ✓ 将来の利用推定等に基づく計画策定
  - ✓ テニスコートの利用状況は特定団体・区外利用・不正利用によるもの
  - ✓ テニス以外のスポーツ需要が比較されていない
  - ✓ テニスコートと図書館の一日あたり・年間の利用者数を示してほしい

## 論点

### 4-12 分かりやすい資料の作成

#### 主な意見

- わかりやすさ(図面やビジュアル、整備前後の変化)
  - ✓ 文字が多い、ビジュアル多用してほしい
  - ✓ 立体的な図面がほしい
  - ✓ 図表で現状と整備後を分かりやすく比較できるようにしてほしい
- 子どもにも分かりやすく
  - ✓ 子どもでも分かる方法を考えてほしい、子どもでも意見できるような資料づくり

## 論点

### 4-13 計画の表現、まとめ方

#### 主な意見

- 表現について
  - ✓ 施設により記述量や具体性に差がある
  - ✓ 作為的に作られたように感じる

## 論点

### 4-14 区民参画・多様な意見の取り入れ

#### 主な意見

- 区民参画・検討手法(仕組み)について
  - ✓ 区民参画の手順をきちんと踏むべき
  - ✓ 意見聴取を継続的にやってほしい
  - ✓ アンケート回答に偏りがある
  - ✓ 一部の大きな声だけに耳を傾けないでほしい
  - ✓ 勉強会やワークショップなどの形で検討を進める方針を歓迎
  - ✓ 検討会(区・有志・コンサル)・協議会の設置、意思決定過程を明確化
  - ✓ 感情論や声の大きさを物事が決まらない仕組み、意見を反映させる仕組み

## 論点

### 4-15 子どもの意見の取り入れ

#### 主な意見

- 意見聴取・検討手法について
  - ✓ 子どもの意見も取り入れて、小学生の回答が少ない、子どもの立場が反映されていない
  - ✓ 検討会に中学生・高校生を含めて
  - ✓ 様々な機会やツールを使って意見を求めてほしい

## 論点

### 4-16 計画の周知、透明性の確保

#### 主な意見

- 計画の周知、参加の機会について
  - ✓ 計画の周知が足りない
  - ✓ 意見できる場の開催を知らなかった、夜間や土日に機会を設けてほしい
- 透明性の確保
  - ✓ 検討の進行状況の透明性

## 論点

### 4-17 スケジュール、予算

#### 主な意見

- 全体スケジュール
  - ✓ 早く施設が利用できるよう進めてほしい
  - ✓ 想定スケジュールを出してほしい、工事期間や完成時期の見込み
- 経費
  - ✓ 予算はいつどの程度の見込みとなるのか
  - ✓ 経費をかけないで計画してほしい

- 工事期間
  - ✓ 工事期間を短くしてほしい
  - ✓ 工事の時期はいつか
- 工事期間中の利用
  - ✓ 工事期間中の利用はどうなるのか、
  - ✓ 工事期間中も使えるよう順次整備してほしい
  - ✓ 工事期間中の代替措置を考えて(予約受取、資料の貸出、仮設)

# 論点

## 4-4 駐輪場・駐車場 [補足資料①]

### 駐輪場の現状

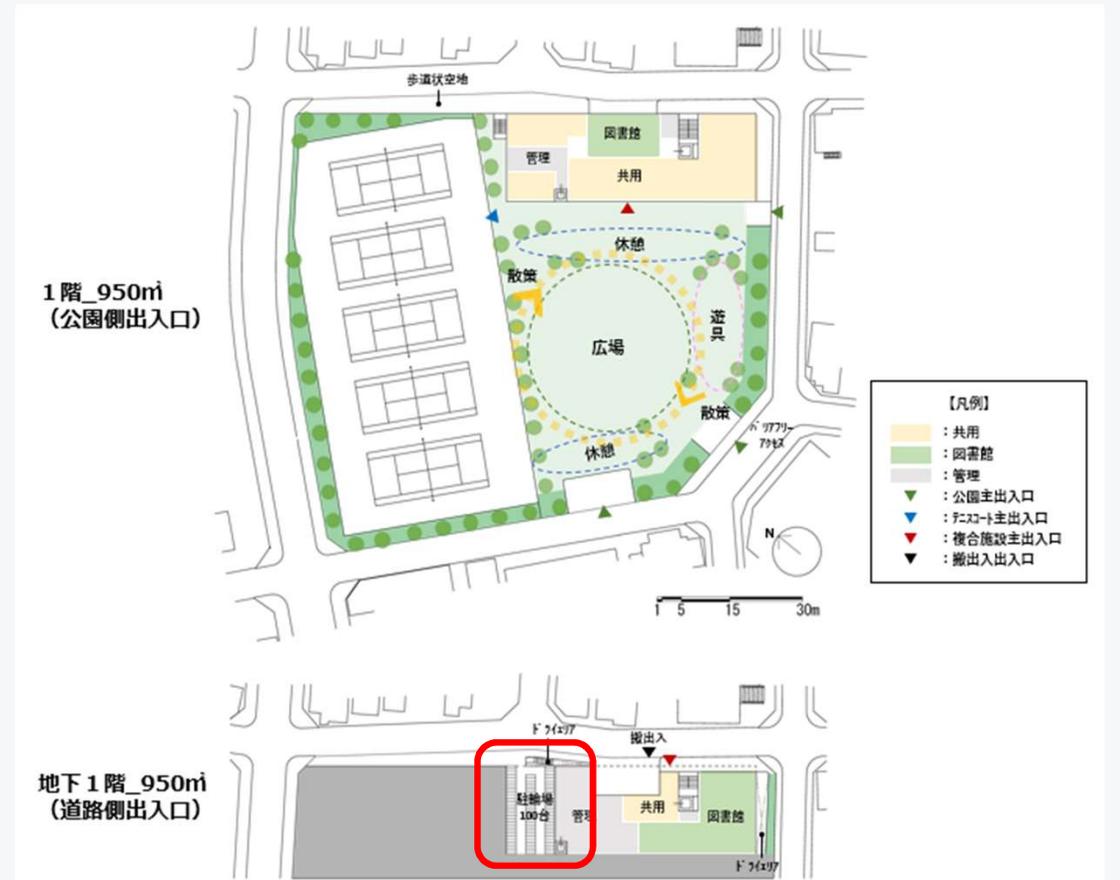
- 小石川図書館 20台程度
- 公園(テニスコート) なし



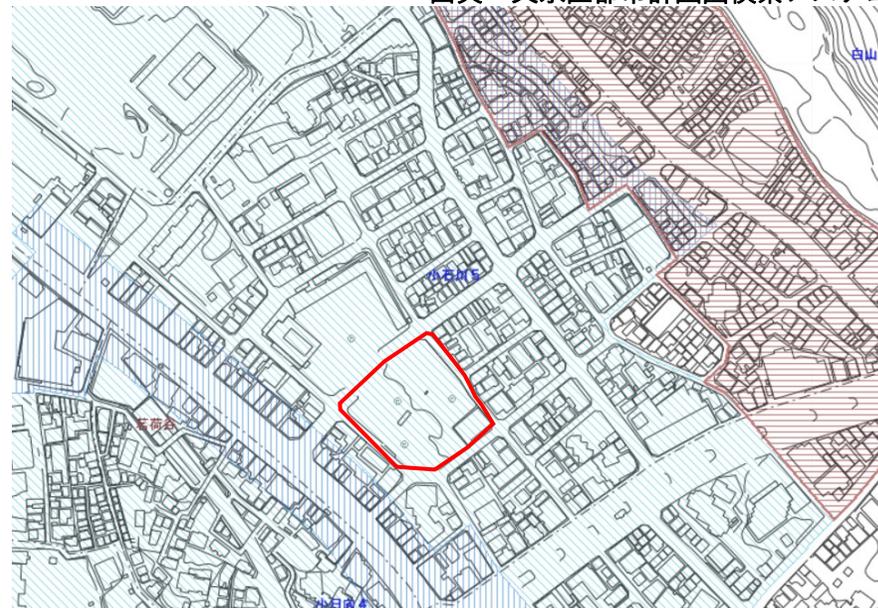
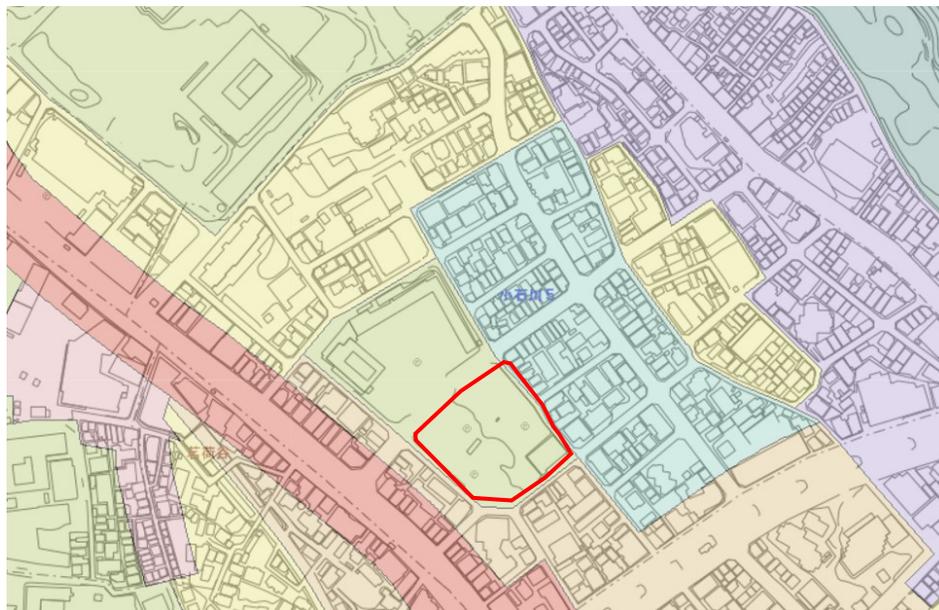
小石川図書館駐輪場

### (参考)「中間のまとめ」では

- 駐輪場100台程度



出典：文京区都市計画図検索システム



- 第一種低層住居  
専用地域
- 第一種中高層住居  
専用地域
- 第二種中高層住居  
専用地域
- 第一種住居地域
- 第二種住居地域
- 近隣商業地域
- 商業地域
- 準工業地域

第一種文教地区

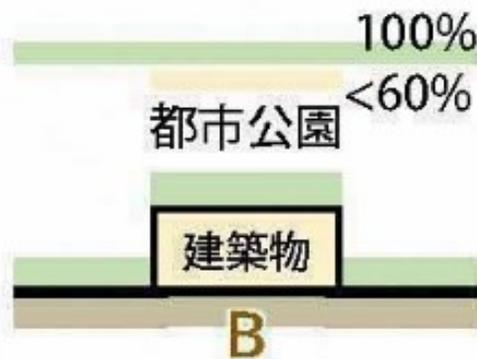
飲食機能の整備に関する法令

法令	内容
建築基準法(第一種中高層住居専用地域)	500㎡以内で2階以下に設置可能
東京都文教地区 建築条例	第一種中高層住居専用地域内には設置不可 [例外] 知事が文教上必要と認め又は文教上の目的を害するおそれがないと認めて許可した場合

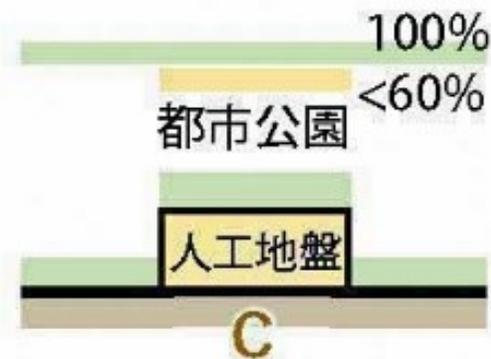
- 立体都市公園の形態は、大きく分けて、3パターン



Ⓐ 都市公園の地下利用を可能とするケース



Ⓑ 建物の屋上に都市公園を設置するケース



Ⓒ 人工地盤上に都市公園を設置するケース

既存の都市公園に立体都市公園制度を適用するのは、原則として既存都市公園の地下を利用しようとする場合になるものと考えられる。

出典：都市公園法運用指針（第5版）（国土交通省）

# 次回以降のスケジュール

第3回

日時：2025年 3 月中旬ごろ

14時～16時30分（開場13時30分）

場所：未定

※第3回の参加者募集は後日区報等でお知らせします。

※以降、令和7年度も実施予定

竹早公園・小石川図書館一体的整備  
に関するホームページ

竹早公園・小石川図書館一体的整備に関する区ホームページは、次のとおりです。  
区ホーム>文化・観光・スポーツ>  
図書館>小石川図書館の改築について

<https://www.city.bunkyo.lg.jp/b052/p004489/index.html>



◀一体的整備に関する  
区ホームページはこちら

## 【一体的整備に関するお問合せ先】

教育推進部真砂中央図書館

電話：03-3815-6801

土木部みどり公園課

電話：03-5803-1255

アカデミー推進部スポーツ振興課

電話：03-5803-1850